

特集・大阪教育大学のオールジェンダートイレ

（特集期間：2023年10月2日(月)～10月31日(火)、特集場所：大阪教育大学附属図書館本館）

特集をご覧の皆さんにメッセージをお寄せいただきました。その一部を掲載します。

きれいなトイレがあることの大切さを知りました。
柏原キャンパス（とくにC5）にもだれでもトイレを!!
社会のために行動しているのがいいなと思います。犯罪のたまり場にならないことを願いたいです。
トイレだけでなく、誰もがスムーズに使える施設を備えることは、みんなが生きやすくなることへの1歩だと思いました。
トランスジェンダーの人だけでなく、高齢者・乳幼児・発達障害の方の介助など、多目的に利用できることがわかりました。
知らなかったトイレについての知識が知れて面白かった。
死角があると怖いですが、これでストレスなくトイレを使用できるようになる人がいるのは良いことです。
TOTOのパンフがわかりやすい!
すばらしいと思いますが、死角があるところわいです。
授業を教えるだけでなく、施設の改革をしたことがすごいと思いました!!
これからもみんなが使いやすいトイレになりますように!
男女共用はやっぱり少し怖い気持ちもありますが、そういった不安を解消できるなら良いと思う。
オールジェンダートイレによって生きやすくなる人がいればいいなと思います。
普段は気づかないトイレの工夫におどろきました。もっと普及して行ってほしいです。
どのような都市をつくりたいかが、どのようなパブリック空間をつくるかということに直接関わっていることを知りました。